
第33回奈良県スキー技術選手権大会
第60回全日本スキー技術選手権大会奈良県予選会
奈良県スキー連盟

この大会を、(公財)全日本スキー連盟主催、全日本スキー技術選手権大会の予選会とする。
本大会ならびに近畿スキー技術選手権大会の成績をもとに、一般の部は全日本大会への県連推薦選手を決定する。

1. 開催日時 2023年1月7日(土)～8日(日)
2. 会場 北志賀高原 よませスキー場
3. 日程

7日(土)	19:00～19:30	受付(現地本部フロント前)
	19:30～20:00	開会式、選手会
8日(日)	9:00	一般・シニアの部、競技開始
	11:00	ブチ技術選・ジュニアの部、競技開始
	16:30	閉会式・成績発表(現地本部)
4. 競技種目
 - 一般及びシニアの部
 1. 総合斜面・総合滑降
 2. 中急斜面・ナチュラル・小回り・フリー
 3. 急斜面・整地・大回り
 4. 急斜面・不整地・小回り※シニアの部は、4. 急斜面・不整地・小回りを除く3種目により競技を実施する。
 - ブチ技術選及びジュニアの部
 1. 総合斜面・総合滑降
 2. 中斜面・ナチュラル・小回り
 3. 中斜面・整地・大回り
5. 参加資格
 - 一般及びシニアの部
 1. 当該年度のSAJ 会員登録者で奈良県スキー連盟に所属する者。
 2. 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
 3. 満18歳以上で1級以上の認定を受けており、所属団体長の推薦を受けた者。但、シニアの部は50歳以上。
 - ブチ技術選の部
 1. 当該年度の奈良県スキー連盟に所属して所属団体長の推薦を受けた者。
 2. 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
 3. 満18歳未満の場合は必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者記入欄に氏名、連絡先記入のこと。(記載無きものは、受付をしないものとする。)
 4. 有資格者、プライズ認定者は参加できません。

(次ページに続く)

○ジュニアの部

1. 当該年度の奈良県スキー連盟に所属して所属団体長の推薦を受けた小学生から高校生。
2. 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
3. 満18歳未満の場合は必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者連絡先に記載すること。(保護者連絡先記載無きものは、受付をしないものとする。)

6. 順位の決定
1. 各種目の採点は、3審3採用とする。
 2. 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。

7. 表彰

○一般の部

総合成績により、男子5位、女子3位までを表彰する。

○プチ技術選の部

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○シニア1部(50歳から59歳)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○シニア2部(60歳以上)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア1部(小学生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア2部(中学生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア3部(高校生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

8. 申込方法
- ① 所定の申込書に、様式6-5 参加者データベース添え、所属団体で取りまとめの上、受付担当理事宛にエクセルファイルをeメールで提出してください。
 - ② 送付先・振込先：「教育部行事申込先一覧」参照
 - ③ 参加料：一般及びシニアの部 5,500円※7日現地申込不可
プチ技術選及びジュニアの部 . . . 2,000円※7日現地申込可

9. 申込締切日 2022年11月30日(水)

(次ページに続く)

10. 宿 舎 等
- ① 現地本部：ホテル「明幸」
長野県下高井郡山ノ内町夜間瀬 7078 TEL0269(33)1171
 - ② 本部宿舎：同上
現地本部は、1月6日（金）20時より開設。
 - ③ 参加者宿舎
SAJ 感染対策ガイドラインご参照のうえ、宿舎は各自でご手配ください。
なお、下記の宿舎については、申込の際に「奈良県技術選に参加」とお申し出ください。

・ホテル 明 幸	0269-33-1171
・ホテル カスケード	0269-33-1155
・フォレストプラザ	0269-31-3888
・ロッジ タカユキ	0269-33-1133

11. 全日本スキー技術選手権大会・全日本ジュニアスキー技術選手権大会出場決定方法について

- 奈良県スキー技術選手権大会のポイント(順位をポイントとする)と、近畿スキー技術選手権大会でのポイント(奈良県選手内順位をポイントとする)を合計し、そのポイントの少ないものから、候補者順位とする。
 - ・奈良県大会 1位=1ポイント、2位=2ポイント
 - ・近畿大会 順位の上位者から、1位=1ポイント、2位 . . とする。
 - ・同点の場合 近畿大会の順位の上位の者を上位者とする。
- 上位者が出場を辞退した場合は、次点のものが権利を得るものとする。
- 全日本スキー技術選権・全日本ジュニアスキー技術選手権への選考は一般の部・ジュニアの部にエントリーした者のみとする。

12. 2023年1月4日(水)正午現在の積雪状況により大会開催の可否を決定し、中止の場合のみ参加選手の所属クラブに通知します。

13. そ の 他
- ① 近畿スキー技術選手権大会【一般の部】の出場予定者は必ず奈良県スキー技術選手権大会【一般の部】にエントリーする事
 - ② 積雪等の状況により競技種目を変更する事があります。
 - ③ 参加料は、競技会が中止の時以外は返金しません。
 - ④ 競技中の事故・負傷等については、応急処置以外の責任は負いません。
 - ⑤ 健康保険証、常備薬等は持参してください。
 - ⑥ 問い合わせは、上記申し込み先をお願いします。
 - ⑦ 当日の受付に「体調チェック報告用シート・別紙1」を提出してください。
 - ⑧ 奈良県スキー連盟教育部は新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでいます。

(次ページに続く)

競技規則

大会運営上の異議については、選手会でのみ受け付ける。それ以外の時間帯については受け付けない。

- 1 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。大会運営上、ある程度の人数が集合しだい随時コールを開始する時もある。
- 2 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- 3 競技者はスタート審判の合図により出発しなければならない。スタート合図はフラッグで行い、視界の悪いときはトランシーバーを利用する。
直ちに出发しない場合は該当種目を棄権とする。
- 4 競技コースの終点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。
- 5 競技は示された停止ゾーン内で停止するものとする。ゴールは、両足スキーで終了する。
- 6 競技中止について。大転倒等で中止するときは、ストック等の×印で連絡する。
- 7 ヘルメットは安全上必ず着用する。ウェアは、レーシングスーツ(ワンピース等)は禁止する。その他、公式用具を使用する事。
- 8 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。
- 9 競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。
- 10 審判は3審3採用によって行う。
- 11 競技斜面のインスペクション・整備については本部の指示に従い行う。
本部で指示した者のみとする。
- 12 抗議について。監督・コーチ・当該選手本人としゴール後ただちに審判長に申し出ること。監督・コーチは各一名以内とし、受付時に届け出をする。
- 13 競技会場の積雪状況により種目変更の可能性も有り得る。